

公益社団法人日本放射線技術学会 中部支部
第63回 MR 研究会(北陸ブロック)のご案内

中部支部 MR 研究会代表世話人
福井県立病院 村中 良之

師走の候、皆様におかれましては、ますますご清祥のことと心よりお喜び申し上げます。
今回のテーマは「拡散強調画像を考える」としました。拡散強調画像の登場は急性期脳梗塞の検出能を大幅に向上させることができ頭部領域において大きなインパクトをもたらしました。最近では全身においてもパラレルイメージングなどの登場によってその有用性を発揮しております。しかしながら、多くの施設では拡散強調画像の原理を理解すること、特有のアーチファクトが生じることに苦慮していることだと思います。そこで今回は、拡散強調画像のシーケンスの基礎から臨床応用までと幅広い内容でプログラムを組んでみました。拡散強調画像の様々な疑問点を解消していただける機会になればと思います。皆様の参加をお待ちしております。

テーマ：「拡散強調画像を考える ～基礎原理から臨床応用まで～」

日時：平成28年2月20日(土) 14:00～17:10 (13:30分受付開始)

場所：富山大学附属病院 臨床研修センター2階 多目的研修室

※教職員駐車場(ゲートの空いている駐車場)をご利用ください。

参加費：500円(会員) 1000円(非会員)

【プログラム】

1. 代表世話人開会挨拶 (14:00～14:10)

福井県立病院 村中 良之

2. 教育講演 (14:10～14:55) (45分)

「拡散強調画像の基礎原理について」

金沢大学 大野 直樹先生

3. 臨床講演 (15:00～16:00)

3-1 「computed DWI の臨床経験」 (20分)

中村病院 佐々木 基充先生

3-2 「Resolve の臨床経験」 (20分)

富山大学附属病院 伊藤 貞則

3-3 「Focus の臨床経験」 (20分)

坂井市立三国病院 渋谷 徹先生

4. 技術講演 (16:10～17:10)

「拡散強調画像の臨床応用について」 (60分)

川崎幸病院 中 孝文先生

お問い合わせ先：富山大学附属病院放射線部 伊藤貞則

TEL：076-434-7829 /e-mail：sito@med.u-toyama.ac.jp